

新環境センターの名称が決まりました

「みどりの森環境センター」

➤ 名称決定までの経過

1. 名称募集

- 令和9年10月の供用開始を目指し、大分市・臼杵市・津久見市・竹田市・豊後大野市・由布市の6市で、新たなごみ処理施設「新環境センター」の整備を進めています。

この施設が、市民の皆さんに広く親しまれ、地域に根付く施設となるよう、新環境センターにごみを搬入する6市にお住まいの方を対象に施設の名称を募集しました。

募集期間 令和7年11月1日(土)～11月30日(日)

- 応募総数 457件
(応募資格を満たした420件を審査対象とした)

2. 新環境センター名称選定委員会

外部の有識者等から構成される選定委員会により、予備選定を行ったうえで420件の作品から名称を選定しました。

新環境センター名称選定委員会

開催日時:令和8年2月6日(金)10時～

- 予備選定結果上位3作品
 - ①みどりの森環境センター
 - ②おおいた未来循環センター
 - ③おおいた環(わ)の杜センター

【名称の意味や付けた理由(原文ママ)】

大分といえば…「めじろんダンス」という歌にあるように「みどりがいっぱい大分県」であり、みどりを連想してしまう。また今回の環境センターは自然豊かな場所に位置しており周りにみどり(木・森)がある。資源の循環や、地球温暖化、環境保全など自然界が関わっており「みどりの森」というとそのようなイメージもшыすくなるのではないかと思います。また子どもたちや一般の方にも大分ならではの親しみやすく、安心するような名称ではないかと思い名付けました。